

「一部署一協同活動」、
「熱ツ(ねっつ)運動」
感動・感謝・やる気とは

「一部署一協同活動」とは、組合員・地域の皆さまとの交流を通じて絆を深め、地域や農業への貢献を図ろうという取り組みです。

活動は、地域の皆さんと一緒に米作りや遊休農地を活用した花の栽培への参加、地域イベントへの参加、青壮年部・女性部を中心とした食農活動、農作業イベントの開催、神社祭典への模擬店の出店、公道に隣接した花壇の草取り、清掃活動、地域で開催の高齢者サロンへの参加、シニアスポーツ大会の手伝いなど、JAならではの活動と地域・組織と連携、協力したものでさまざまなまで、年々新たな活動も始まっています。

参加した職員は「組合員や地域の方々との交流を深め、来店された際に『ありがとう』の感謝の言葉をいただいたり、職員同士も互いに気遣い、協力したりして取り組むことができ、より強い連帯感が生じます」と話しています。

「熱ツ運動」感動・感謝・やる気とは、平成22年から職場活性化運動として活動しているものです。

*「ありがとう」と言われることを一番の喜びと感じ、笑顔にあふれ、自ら行動する職員になる

*職員が部門の垣根を越えて機動的に連携してチームワークの力を発揮し、元気に助け合い、教え合うことができる職場をつくる

*そして、農業や地域に貢献し、組合員および住民から愛されるJAをつくる

の3つのことを目指した活動です。職員は自ら考え、自主的に取り組んでいます。

活動は事業所ごとにリーダーを決定し、メンバー全員で職場ミーティングを行い、課題や改善点を洗い出し活動目標を決定します。また、中間検討を行い反省・改善の見直しを行います。活動目標は店舗内外の美化などの身近なことから仕事能力の向上などいろいろです。当たり前の水準より上が組合員・利用者満足と心得て、徹底して実行しています。

今年度は事業所独自の実践項目のほか、統一で整理・整頓を組み入れています。

組合員・地域の皆さまの期待に応え、地域振興・活性化に貢献できるように取り組んでいきます。

食農活動

子どもたちや消費者に農業の役割や魅力、食の重要性を発信



特産物の収穫や植え付け、米作りなど児童が体験



ちゃぐりんセミナーで親子料理教室



収穫・農作業を取り入れた消費者とのイベント